

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 ( 月 日実施)	総合評価 ( 月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	①専門性を向上させ、キャリア教育を充実させるとともに、共通教科・科目を適切に設置した教育課程を作成する。  ②商業教育の特長を明確にし、普通科との併置の特性をいかした教育活動を検討し、新校計画につなげる。	①組織的な授業改善をさらに推し進め、生徒が達成感を味わえる授業づくりを目指す。 ①新型コロナウイルス感染症対策に伴う学習保障のための教材作成に関する理解を深める。 ②新校や新学習指導要領を踏まえた令和4年度以降の教育課程を充実させる。	①生徒同士が双方向に意見を表明できる場面づくりと、振り返りの機会を意図的につくる。 ①各教員が取り組んだ工夫を共有できるよう、教材の共有や気軽に授業見学できる仕掛けをつくっていく。 ②両校の魅力を見直し、新校コンセプトに基づいた新たな学びの幅を広げる教育課程を検討する。	①生徒による授業評価で、「他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた」の回答で「当てはまる」が75%以上を達成できたか。 ①G Suiteを活用した教材を共有し理解を深めた教員が60%を達成できたか。 ②令和5年度と、令和6年度の教育課程が設定できたか。					
2	生徒指導・支援	①社会の一員として行動するための規範意識を高めるとともに、国際的な視野を養いながら社会貢献に対する意識を育む。  ②生徒一人ひとりの状況に応じた相談体制を強化するとともに、活動を通して主体的に行動できる人材を育成する。	①他者の感じ方や考え方を考慮した行動をとれるように指導する。 ①生徒会各委員会の活動を活発にする。  ②生徒をチームで支える体制を整える。 ②部活動参加の機会を増やし、加入率を上げる。	①生徒に自己の行動を振り返る機会を持たせる。 ①各種委員会の活動においても生徒が主体となって計画が立てられるように支援する ②校内の情報共有を盛んにし、生徒が主体的に活動できる支援のあり方を考える。 ②部活動発表の場と機会を増やし、未加入者が体験する機会を増やす。	①生活アンケートで、他者の感じ方や考え方を考慮した行動をとれるとの回答が60%以上であったか。 ①生徒が自ら考えて活動することができたか。  ②生徒が主体的に活動できる支援を行えたか。 ②部活動の発表の場を各学期1回以上設けることができたか。					
3	進路指導・支援	①社会的・職業的に自立させ、即戦力として社会で活躍できる人材を育成する。  ②企業から信頼される実績を積み上げるとともに、進学指導の充実を図る。	①職業理解・上級学校理解を早い時期から進め、進路意識を高める。 ②分野別ガイダンスを充実させ、コロナ禍の中でも可能性を追求し、生徒の個々に応じた適切な進路指導を展開する。	①年間を通した計画的な進路面談、ガイダンス、見学会等を行う。  ②外部機関や企業、上級学校対応を充実させ、最新の進路情報を生徒、学年に伝えらえるよう努める。	①生徒の進路意識がガイダンスや面談を通して高まったかをアンケートにて確認する。 ②卒業時点での進路未決定の生徒数の変化、1学期における学習成績の状況等を分析する。					

	視 点	4 年間の目標 (令和2年度策定)	1 年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 ( 月 日実施)	総合評価 ( 月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4	地域等との協働	① 地 域 に 開 か れ、地域と共に ある学校を実現 する。  ②地域連携部会 の意見を取り入 れ、実現可能な 取組についてス ピード感をもっ て充実させる。	①広報 P R 活動 及び実践的な教 育 活 動 等 を 通 じ、専門高校と しての魅力と特 色を積極的に伝 え、地域により 深く理解しても らう。  ②コロナ禍を踏 まえた地域交流 活動及び P T A 活動を推進し、 関係諸機関との 連携により地域 に開かれた学校 づくりを行う。 ②地域と連携し て生徒の安全で 安心な生活を維 持する。	①前年度の検証を 踏まえた広報計画 を立案し、対象と 内容を明確化した 広報活動を実施す る。 ①中学校等訪問、 説明会、個別相談 会等について、中 学生の進路選択時 期、社会情勢及び 校内事情を踏ま え、計画的・効果 的に実施する。 ②出前講座及び P T A 等の各種活動 を充実させ、地域 に教育資源を提供 する。 ②外部講師や実習 等を実施し、地域 の教育力を本校に 提供してもらう。 ②防災体制を構築 するとともに、D I G、避難訓練等 に生徒を積極的に 参加させる。	①前年データお よび新入生アン ケートの評価内 容を活用した広 報計画を実施で きたか。 ①入学者選抜倍 率が1.1倍以上、 説明会等実績が 保護者中学生共 に 前 年 を 上 回 り、参加者から 評価を得たか。 ②出前講座、 P T A 活動、 外部 講師活用、 チャ レンジショップ 委員の活動回数 が前年以上とな ったか。 ②感染状況に対 応した活動がで きたか。 ②アンケート等 により生徒の防 災意識の高まり を読み取ること ができたか。					
5	学校管理 学校運営	①安全で安心な 信頼される学校 を維持する。  ②不祥事防止を 徹底し、信頼に 根ざした学校づ くりを 推 進 す る。	①校内の施設・ 設備を点検し必 要な備品・物品 を整理し環境整 備を行う。  ②事故不祥事防 止を徹底し、教 職員の実践的指 導力を向上させ る。	①仮設校舎の移転 に伴い必要・不要 な備品・物品を選 別し順次、移動を 行う。  ②日常的な啓発活 動や研修会等を通 じて、不祥事防止 に向けた意識の醸 成を図る。	①必要な物品・ 備品を仮設校舎 へ移動し不要な 物品・備品を廃 棄することがで きたか。 ②日常的な啓発 活動や研修会等 を通じて、不祥 事防止を徹底で きたか。					